

厚木市文化芸術振興条例
運用状況点検結果集計

【対象年度：令和2～4年度】

厚木市文化芸術振興委員会

厚木市文化芸術振興条例 運用状況点検結果集計

【対象年度:令和2～4年度】

第3条 市の責務

点検結果集計	■順調(6) □概ね順調(4) □不十分 □その他
R2 点検結果	■順調(6) □概ね順調(4) □不十分 □その他
委員からの意見	R2 ・施策の推進に関しては、上位計画である総合計画に則し、文化芸術振興計画の各施策は概ね順調に推進されている。 ・関係機関との連携については、コロナ禍にあって芸術文化に親しむ機会の提供について、どのような対応をしていくのか調査する必要がある、更なる連携を講じたい。 ・コロナ禍ではあるが、生活様式の変化によりますます連携を取り、今まで以上に強力な推進を望む。

第4条 市民による文化芸術の継承及び創造

点検結果集計	□順調(3) ■概ね順調(7) □不十分 □その他
R2 点検結果	□順調(3) ■概ね順調(7) □不十分 □その他
委員からの意見	R2 ・若い人が参加しやすい環境を整え、本物の文化芸術を見聞する機会を提供することで、文化芸術の継承の大切さを考える必要がある。 ・新たな担い手の発掘をさらに推進するためにも、年齢や性別、国籍、障害の有無にかかわらず、誰もが担い手になれるよう環境の整備に努めていただきたい。 ・文化芸術の継承につながる取り組みと機会づくりをさらに推進し、文化芸術活動を通じて人と人との交流を深め、より良い影響を与え合う関係が培われていくことを望む。 ・コロナ禍で停滞してしまったが、心の豊かさにつながる文化芸術の推進に向け、継続的に取り組んでいく必要がある。ための支援サポート体制を官民協働で整えていきたい。

第5条 文化芸術団体の役割

点検結果集計	☐ 順調 (9) ☒ 概ね順調 (21) ☐ 不十分 ☐ その他
R2 点検結果	☐ 順調 (3) ☒ 概ね順調 (7) ☐ 不十分 ☐ その他
R3 点検結果	☐ 順調 (2) ☒ 概ね順調 (8) ☐ 不十分 ☐ その他
R4 点検結果	☐ 順調 (4) ☒ 概ね順調 (6) ☐ 不十分 ☐ その他
委員からの意見	R2 ・活動団体の裾野を広げ、より幅広い属性からの参加を促す施策を図っていただきたい。 ・文化芸術振興に果たす文化芸術団体の役割はとても重要である。文化の直接的な担い手となる活動主体の持続可能な人材の育成活動の支援が必要であり、行政と市民、多様な主体が連携し、文化芸術を育んでいただきたい。 ・コロナ禍により、文化芸術団体の活動が制限される中、状況の変化に対応した活動支援を望む。 ・団体の協力により常に活動・作業が出来るような場が年間で用意され、若年層の活動が常時発表できるような仕組みを望む。 ・活動の制限により、多大な影響を受けた中、動画配信やあつぎアートギャラリーでの展示もされ、文化芸術団体はできる範囲で役割を果たしている。 R3 ・長引くコロナ禍に係る様々な制限により、文化芸術団体の活動に影響があったようだが、団体によってはWEBを活用した活動を行うなど工夫されており、文化芸術活動の推進に努めている点から、その役割を果たしていると評価できる。 ・厚木市における文化芸術団体の活動継続の支援、市民への啓発に努めるとともに、新たな文化価値を生み出す力・人材発掘に対する更なる努力をお願いしたい。 ・既存団体の定例の活動に加え、新たな試み、文化芸術団体の増減などの変化もわかるとより良いと思う。 ・コロナ禍だが、事業も実施されており、補助金が有効に発展性に役立つことを望む。 ・全体的にコロナ禍のため、十分できないながらも新しい方法を模索することができており、来年度に期待したい。 ・拠点を中心に、社会の状況に応じた規模で様々な事業が実施されている。 R4 ・コロナ禍ではあるが、様々な制限がようやく緩和されたことにより、文化芸術団体の活動は活発になり始めたと感じ

委員からの意見	られ、文化芸術活動の推進に努めている点は、評価できる。 ・各文化芸術団体の文化活動は推進されているが、コロナ禍の多大な影響も受けているため、早期にコロナ前の状況まで回復し、より一層の各団体での活発な活動が期待される。 ・今後、時代に即した新たなジャンルの文化芸術団体が、創設されていくことを期待する。
---------	--

第6条 基本計画

点検結果集計	■順調(19) □概ね順調(10) □不十分 □その他(1)
R2 点検結果	■順調(8) □概ね順調(2) □不十分 □その他
R3 点検結果	■順調(5) ■概ね順調(5) □不十分 □その他
R4 点検結果	■順調(6) □概ね順調(3) □不十分 □その他(1)
委員からの意見	R2 ・基本計画は十分に練られており、良いと思う。 ・文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための新計画の策定は順調に行われていた。 ・計画は順調に運用されており、基本理念に沿って充実してゆく事を望む。 ・新計画に新しい方針として、課題である子どもの文化芸術に対する取組を取り入れたことは、国がこども庁の創設を検討していることとも符合する良い決断である。 ・新計画は基本理念を明確に表記しており、文化芸術活動は心の生活をより豊かにし、更に未来の SDGs 社会の実現をするための意義もある。今後も多くの施策、事業活動がこの基本理念、計画に沿って行われていくよう望む。 R3 ・第2次文化芸術振興計画策定後、毎年度点検等を行うことになるが、PDCAサイクルを用いて適切に評価を行ってほしい。とりわけ、個々の事業についての検証は、対象事業、評価項目など毎年度見直しも必要であると考える。 ・文化芸術に関する令和8年度まで6年間の計画を策定し第1期基本計画前期(令3年～令5年)実施計画の事業推進に努力しており、十分に実施されている。 ・厚木市の個別事業は多岐にわたり、文化芸術の視点からの状況点検が難しい事業もあるが、令和3年度からの基本計画は基本理念に基づく計画であり、方向性の指針となっている。

委員からの意見	R4 ・第2次文化芸術振興計画第1期基本計画策定後の毎年度の点検等は的確に行われ、よく取り組まれていると思われるが、さらにPDCAサイクルを用いて適切に評価を行ってほしい。 ・市事業の課題と今後の方向性を点検していくと、進行状況は基本計画を基に取り組まれており、順調である。
---------	---

第7条 文化芸術の継承等

点検結果集計	☒ 順調(13) ☐ 概ね順調(12) ☐ 不十分 ☐ その他(1)
R2 点検結果	☐ 順調(2) ☒ 概ね順調(4) ☐ 不十分 ☐ その他
R3 点検結果	☒ 順調(7) ☐ 概ね順調(3) ☐ 不十分 ☐ その他
R4 点検結果	☐ 順調(4) ☒ 概ね順調(5) ☐ 不十分 ☐ その他(1)
委員からの意見	R2 ・文化芸術の継承・発展のため、市の責務として更に効果的な施策展開が必要である。 ・市内と地下道や古民家岸邸を利用した郷土芸能の展示など、良い取組がされている。郷土芸能の保存、普及、継承は地道な認知活動が必要であり、若い世代が興味関心を持つ機会を多く作られるよう望む。 ・コロナ禍により事業は中止を余儀なくされ、展示会などの工夫により、市民への周知が図られたが、対面で接しなくて済むよう YouTube 等 SNS を活用した事業展開を望む。 R3 ・オンラインの活用などで伝統の継承の努力がうかがえる。 ・コロナ禍をきっかけに対面で授業ができない場合など、オンライン授業の必要性が増した今、学習教材のデータベース化は重要な施策となると考えるが、今後より一層の進展を望む。コロナ禍の下で実施できなかった事業の代替として、WEB を活用した取り組みを行うなど工夫が見られた部分は評価できる。 ・文化芸術の後世への発展継承は施策の根本に関わる重要課題であり今後も一層の努力をお願いしたい。 ・コロナ禍により、中止の事業もあるが、柔軟に対応し、工夫して事業が実施できている。 ・文化芸術の継承との関係が不明瞭な取り組みがあるため、より明確にしてほしい。 ・継承のための支援事業の周知の推進をお願いしたい。

委員からの意見	R4 ・伝統芸能の後継者不足問題はもっと力を入れていくべきであり、これらの伝統文化を絶やさないためにも、広く事業の周知を行う必要がある。 ・郷土芸能の保存、普及、継承は地道な認知活動が必要であり、学校での公演など若い世代が郷土芸能に触れ、興味関心を持つ機会が増えると良い。 ・コロナ禍により実施できなかった事業に対しても、代替事業で補われているため、次年度の事業実施に期待したい。
---------	--

第8条 市の自然等をいかした文化芸術の創造

点検結果集計	☐ 順調(8) ☒ 概ね順調(17) ☐ 不十分(1) ☐ その他(2)
R2 点検結果	☒ 順調(4) ☐ 概ね順調(3) ☐ 不十分(1) ☐ その他
R3 点検結果	☐ 順調(2) ☒ 概ね順調(7) ☐ 不十分 ☐ その他(1)
R4 点検結果	☐ 順調(2) ☒ 概ね順調(7) ☐ 不十分 ☐ その他(1)
委員からの意見	R2 ・自然環境の中での文化芸術は重要と思われるので、コロナ禍でも実施可能な事業を検討していただきたい。 ・コロナ禍により活動が制限されたことは残念だが、コロナ収束後における活動に期待したい。 ・市街地の近くに豊かな自然の里山が保全されていることは、文化的環境としての目的が大きいと思われるので、施策は重要である。 R3 ・厚木市には、大山の懷、緑の山と豊かな川をはじめとする市の特色ある景観や交通の便利さがあるため、それを生かす柔軟な文化創造のアイデア創出に期待したい。 ・自然等を生かした文化芸術の事業が中止となり、低い評価となった状況においても、代替りの事業が展開された。今後の進行に期待したい。 R4 ・自然をいかした展示方法などを考察されており、市民がより多く参加する機会の増強に期待する。 ・今後も、市の自然や風土をいかした文化芸術と結びつくような事業が展開され、より活性化しながら、市民の交流の場となっていくことを期待する。 ・コロナ禍ではあるが、代替事業での取り組みで、多くの成果を上げており、活動がしっかりと実行されている事業が多く、概ね順調と評価できる。

第9条 創造的活動を行う者等の育成の支援

点検結果集計	□順調(9) ■概ね順調(18) □不十分 □その他(1)
R2 点検結果	□順調(3) ■概ね順調(4) □不十分 □その他(1)
R3 点検結果	□順調(3) ■概ね順調(7) □不十分 □その他
R4 点検結果	□順調(3) ■概ね順調(7) □不十分 □その他
委員からの意見	R2 ・コロナ禍で中止や縮小を余儀なくされたが、新計画には、課題となっていたこどもの文化芸術活動の取組が方針として加えられ、施策の具体化を明確にする上でもこどもへの取組はより推進されていくことを望む。 ・令和2年度は中止を余儀なくされたが事業の魅力ある創造的な推進と発展的な事業活動を期待する。 ・後継者の育成は重要なため、継続的に続けていただきたい。 ・コロナ禍において、集客してのイベントは開催が極めて難しいため、各団体が行政の力を借りて、YouTube等のメディアを活用し、伝統技術・技能等を映像として広く周知PR等をお願いしたい。 R3 ・補助金・交付金は団体の活動がコロナ禍により停滞した場合でも支援がされていた点は評価できるが、事業の中には、全体の活動のうち、文化芸術活動の役割がどの程度なのか、文化芸術に関する評価に馴染まないものがあると感じた。 ・コロナ禍による事業中止が重なり影響を受けた。代替事業への転換方法、新しい発信方法の積極的なチャレンジをお願いしたい。 ・今回低評価だったものは、大人の活動に関するものが多く、コロナ禍の影響を受けたのではないかと考えられるが、総合的に見て十分に実施されていると思う。 ・積極的な代替事業によって、文化芸術の発展、鑑賞の機会の新しい形のイメージが広がった。更なる文化芸術推進の継続的活動につながっていくと思う。 R4 ・青少年や子どもたちが積極的に参加し、子どもたちの意欲が増えていく事業展開が増加することを期待する。 ・今後も様々な形、ツールを活用して若い世代が文化芸術を身近に感じ関われる機会を増やし、関心を持つ世代の育成や支援に繋げるなど、継続して推進することが望まれる。 ・高齢者から子どもまで、あらゆる層へ向けた多様な事業が展開されており、評価できる。

第 10 条 市民の鑑賞等の機会の充実

点検結果集計	☐ 順調 (13) ☒ 概ね順調 (16) ☐ 不十分 ☐ その他
R2 点検結果	☐ 順調 (3) ☒ 概ね順調 (6) ☐ 不十分 ☐ その他
R3 点検結果	☐ 順調 (4) ☒ 概ね順調 (6) ☐ 不十分 ☐ その他
R4 点検結果	☒ 順調 (6) ☐ 概ね順調 (4) ☐ 不十分 ☐ その他
委員からの意見	R2 ・多様化する文化芸術に対する市民ニーズに的確に対応するため、より幅広い対象者に向けた新たな芸術鑑賞、提供方法等の取組の推進をお願いしたい。 ・地下ロードギャラリーを活用し、環境整備面も含め、より効果的な PR と工夫をお願いしたい。 ・コロナ禍により事業は中止を余儀なくされ、事業を縮小しながら、出来るものに取り組まれたが、SNS の活用や展示会など他の方策による代替案の工夫をお願いしたい。 R3 ・文化芸術に対する市民の多様なニーズに対応するためにも、今後とも鑑賞機会の提供を継続するとともに、これまで文化芸術に関心のなかった方への情報提供の推進をお願いしたい。 ・コロナの状況で実施できた事業もあり企画の大切さを感じた。 ・コロナで多くの行事が中止となる中で、新しくオンラインで配信することは、PR に役立ち良いと思う。ぜひ生かして欲しい。 R4 ・文化芸術に対する市民の多様なニーズに対応するためにも、今後とも鑑賞機会の提供を継続するとともに、これまで文化芸術に関心のなかった方への情報提供も引き続き努めていただきたい。 ・市民が気軽に文化芸術に触れることができるよう、一つの拠点での事業実施だけではなく、様々な場所で事業実施することで、文化の親しみを増やすことができると良い。 ・多彩な事業が展開されており、高く評価できる。

第 11 条 文化芸術に関する情報の収集及び発信

点検結果集計	☐ 順調 (9) ☒ 概ね順調 (18) ☐ 不十分 (2) ☐ その他 (1)
R2 点検結果	☐ 順調 (4) ☒ 概ね順調 (6) ☐ 不十分 ☐ その他
R3 点検結果	☐ 順調 (3) ☒ 概ね順調 (7) ☐ 不十分 ☐ その他
R4 点検結果	☐ 順調 (2) ☒ 概ね順調 (5) ☐ 不十分 (2) ☐ その他 (1)
委員からの意見	R2 ・情報発信は、様々な媒体を活用し、取り組まれているが、情報収集に関しては強化されたと評価できる項目が見いだせなかった。今後は情報収集の、取組を強化するようお願いしたい。 ・多様なメディアを活用し、今後も情報を発信して欲しい。舞台映像のネット配信も活発になっていくことも期待したい。文化芸術情報が市民にとって身近な芸術文化環境に触れる機会となることを望む。 ・必要な情報を入手しやすくわかりやすく発信提供していくことが重要である。SNS の拡充により、双方向性のある事業が展開されることを期待したい。 ・コロナ禍ではあるが、リモートなどぜひ研究して頂きたい。 ・友好都市についての PR 活動がもっと必要だと思う。 ・多文化を学び、共生社会実現のための活発な取組は更に必要である。 R3 ・感染防止対策の中でも交流事業を進める展開がよい。 ・多くの交流事業がコロナの影響を受ける結果となり数値が伸びなかったと思われる。国内外での様々な情報収集、グローバルな視点での事業展開に今後も努力してもらいたい。 ・多くの事業の情報発信に工夫が必要だと感じた。 ・コロナの影響を受けにくい IT の事業と、影響を受ける人との交流の事業で大きく明暗が分かれたという感じであるが、可能なかぎり Zoom 等の IT 活用により、人的交流部分も対応していただきたい。 R4 ・コロナ禍で停滞してしまっただが、心の豊かさにつながる文化芸術の推進に向け、情報の収集及び発信は継続的に取り組んでいく必要がある。 ・広報を含む様々なメディアを活用し、情報発信することにより、交流が活発になるよう、多くの興味関心を高めていただきたい。 ・幅広い世代への情報発信や交流に役立つよう、課題を明確にしていきたい。今後の強化に期待したい。

第 12 条 文化芸術振興委員会

点検結果集計	■順調(20) □概ね順調(9) □不十分 □その他(1)
R2 点検結果	■順調(6) □概ね順調(4) □不十分 □その他
R3 点検結果	■順調(6) □概ね順調(4) □不十分 □その他
R4 点検結果	■順調(8) □概ね順調(1) □不十分 □その他(1)
委員からの意見	R2 ・定期的に委員会を開催し審議を行うなど順調に運営されている。 ・運用状況の点検を責務としているが、現在は対象事業を委員が分担して点検評価している。次年度は事業数も増加しており、点検方法等の工夫が必要である。 R3 ・委員会は定期的かつ対面で開催され、順調に運営されている。 ・条例に基づき順調に運用されている。 R4 ・文化芸術振興委員会については、条例に基づき順調に運用されている。 ・年 3 回の会議で条例と基本計画の運用状況の点検・審議が行われ、年度ごとの運用状況点検等が確実に行われている。 ・直接的に関連のある他審議会等（生涯学習推進会議、文化財保護審議会など）からの委員の参加について、研究していただきたい。

第 13 条 評価等

点検結果集計	■順調(20) □概ね順調(9) □不十分 □その他(1)
R2 点検結果	■順調(5) ■概ね順調(5) □不十分 □その他
R3 点検結果	■順調(6) □概ね順調(4) □不十分 □その他
R4 点検結果	■順調(9) □概ね順調 □不十分 □その他(1)
委員からの意見	R2 ・概ね順調に運用されていると考えられる。文化芸術の振興の観点からより適正な評価ができるようお願いしたい。 ・コロナ禍で多くの事業が中止や縮小となっているが、コロナ収束後の文化振興につなげるため、今後の施策、事業の展開に期待したい。 R3 ・事業活動については、コロナ禍にあっても様々な工夫により、概ね順調と考えられるが、評価については、文化芸術政策が基本計画に則り、的確に運営できているか評価するためにも、文化芸術の振興の観点からより適正な評価ができるようお願いしたい。 ・芸術振興条例運用状況報告書、基本方針別評価一覧について、総合評価の方法は、数値算出方法の提示や具体的な数値によるわかりやすさがあった。 R4 ・運用状況の点検が行われるまで意見はなしとし、集計された評価が、今後の施策、事業展開に反映されていくことを期待したい。